

仕様書

- 1 件名：食厨冷凍庫等補修
- 2 実施場所：宮崎県えびの市大字大河平4455-1 陸上自衛隊えびの駐屯地
- 3 適用範囲：本設計図書は、食厨冷凍庫補修において適用する。
- 4 実施概要：食厨冷凍庫の室内機(1台)、室外機(1台)及びコントローラ(1台)の取替及び付属する配管、接続、保温及び電気配線の設置を実施する。
- 5 一般共通事項
 - (1) 本仕様書・図面に記載なき事項については、以下によるものとする。
 - 【国土交通省大臣官庁庁舎補修部監修】
 - ・建築工事標準仕様書 (建築工事標準仕様書・機械設備工事標準仕様書・電気設備工事標準仕様書) (最新版)
 - ・公共建築工事標準仕様書 (建築工事標準仕様書・機械設備工事標準仕様書・電気設備工事標準仕様書) (最新版)
 - ・公共建築改修工事標準仕様書
 - ・メーカー設置基準
 - ・その他関係法令に基づき実施

(2) 本仕様書・図面に記載なき事項については保管と調整し、当然実施すべき事項は、請負者の負担において実施するものとする。

(3) 写真は、施工前、完成後、各工程等及び材料納入状況等を撮影し写真(Ａ４)に整理し提出するものとする。

(4) 取替場所及び指定された場所以外への無断立入り及び写真撮影は禁止するものとする。

(5) 請負者は、現場代理人を指名し関係法令に従って現場の管理に当たらせ、関係者の監督及び火災・盗難等の災害防止に十分な注意を払わせるものとする。

(6) 危険若しくは十分な注意を払わなかった場合は、その原因が本業務に係わると認められた場合、請負者が補償・賠償の責を負うものとする。

(7) 使用する材料は、すべて新品とし保管の検査を受け、合格品のみ使用するものとする。

(8) 本件で発生した発生材の金属類については、監督官が指定する陸上自衛隊えびの駐屯地内に搬入集積し、重量を測定の上、発生材報告書・調査を作成し監督官に提出する。またその他は廃棄物として適切に処分するものとする。

(9) 本件に必要な電気及び水は請負者が準備するものとする。なお、官側の電気及び水を使用する場合は、監督官の承認後使用すること。ただし後日料金を徴収するものとする。

(10) その他経費が生じた場合は、保管と調整の上実施するものとする。

6 特記事項

(1) 撤去機

設置場所	機器名	メーカー	型式	使用冷媒	使用台数
冷凍庫	室内機	西日本器材	MC-20HFA	R-22	各1台
屋外	凝結器	日立	RCP-3F2		
機械室	冷凍機	日立	KX-3C2		
下処理	コントローラ	西日本器材	MC-20HFA 付属品		

(2) 冷凍庫機器設置場所及び取替機種の種類は下記同等品以上とし承認図を提出し保管の承認を得るものとする。

設置場所	機器名	メーカー	型式	電源	能力	使用冷媒	使用台数
冷凍庫 室内機	ホシザキ	ホシザキ	HUS-22FB-E	三相 200V	圧縮機出力2.2KW 冷凍能力2.6KW (庫内温度-20℃)	R-404A	各1台
	日立	日立	US-R3LH2				
屋外 室外機	ホシザキ	ホシザキ	HUS-22FA-UC1	三相 200V	圧縮機出力2.2KW 冷凍能力2.6KW (庫内温度-20℃)	R-404A	各1台
	日立	日立	KX-R3AV1				
下処理	コントローラ	ホシザキ	HUS-B-CB	三相 200V	圧縮機出力2.2KW 冷凍能力2.6KW (庫内温度-20℃)	R-404A	各1台
	コントローラ	日立	SCB-20H3				

(3) 保温の使用区分

保温対象	施工場所	保温の種類	保温の種類
冷媒管 20mm以下	機械室内	B・(イ)・VI又は B・(ロ)・VI	ロックウール又は、グラスウール (保温厚さ30mm) (1) 保温箔 (2) 鉄線 (3) ポリエチレンフィルム (4) 麻紙 (5) アルミガラスクロス
冷媒管 15mm以下	屋外	E ₂ ・(イ)・VI又は E ₂ ・(ロ)・VI	ロックウール又は、グラスウール (保温厚さ30mm) (1) 保温箔 (2) 鉄線 (3) ポリエチレンフィルム (4) ステンレス鋼板
ドレン管 VP25mm	機械室内	b・(イ)・VII又は b・(ロ)・VII	ロックウール又は、グラスウール (保温厚さ20mm) (1) 保温箔 (2) 鉄線 (3) 麻紙 (4) アルミガラスクロス

(4) 室外機の据付は、新設の台を使用し、堅固に固定すること。また固定部には防振ゴム(100×100×10)により防振措置を講ずるものとする。

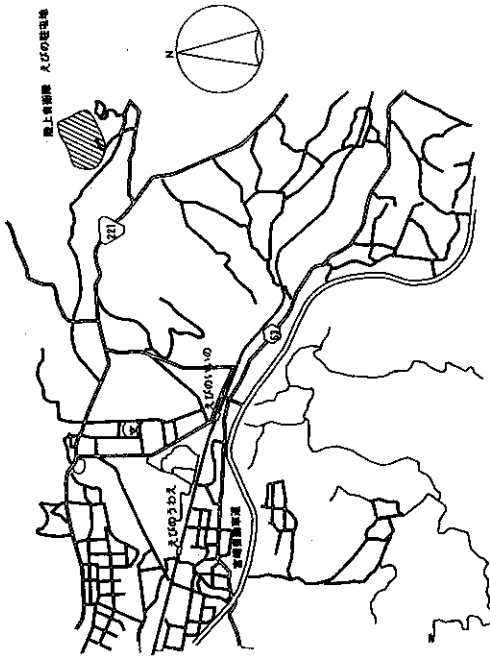
(5) ドレン配管は、VP25を使用する。また配管に際しては、逆勾配配管及び漏水等のないよう施工するものとする。

(6) 冷媒管の接続後は、真空ガスを封入し耐圧試験を行いガス漏れ調査を実施し報告書を提出するものとする。

(7) フロン排出抑制法に基づきガスの処理・充填を行い、関連証明書提出するものとする。

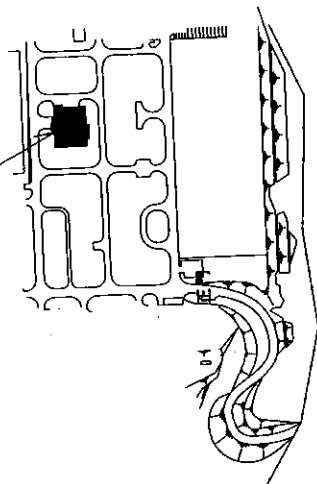
(8) 冷凍機設置後、冷媒ガス充填、冷媒圧力調整、試運転調整、絶縁抵抗測定を実施し、報告書を提出するものとする。

件名	食厨冷凍庫等補修
図面名称	仕様書
編	R図 示作成年月日R4.6.22 図面番号2/9
	えびの駐屯地地産課 管理科 宮本 誠



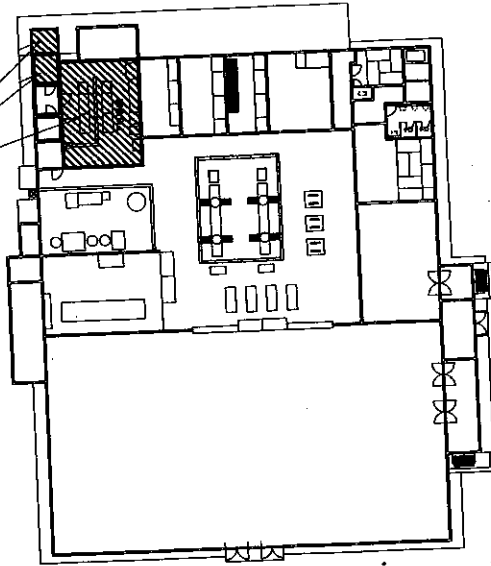
案内図 S=1:X

施工場所



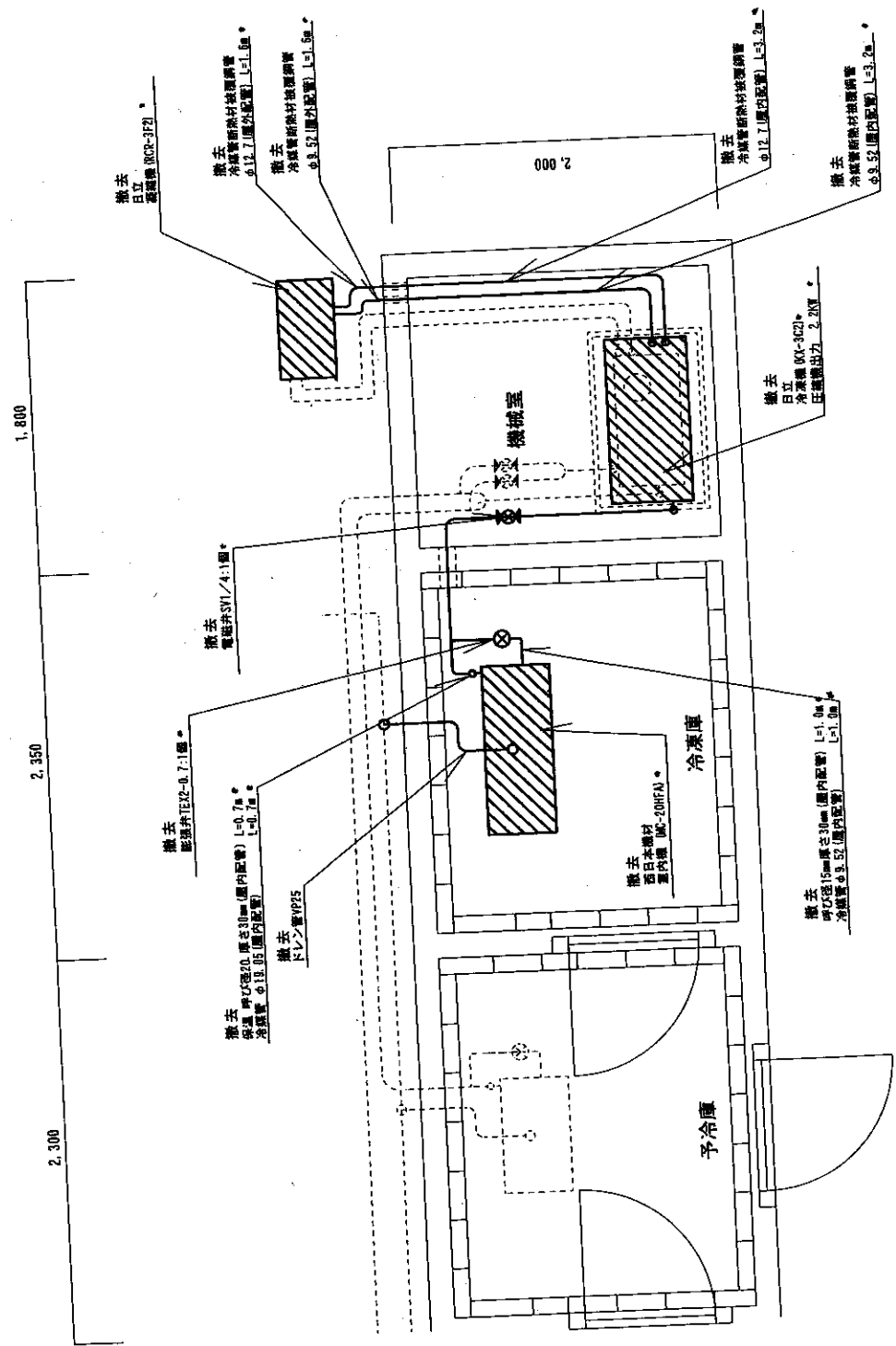
配置図 S=1:X

作業場所



食厨平面図 S=1:400

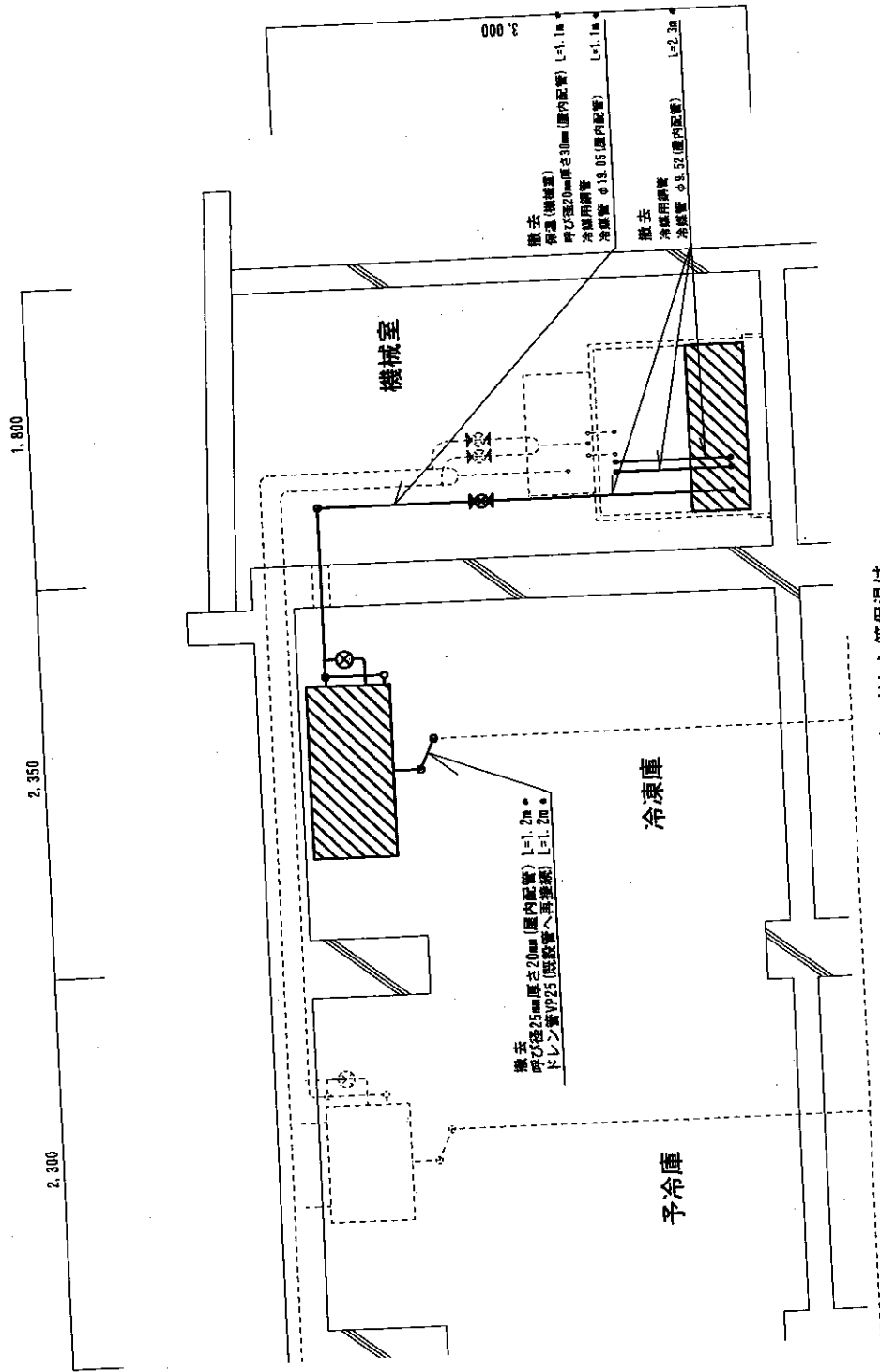
姓名	高橋 隆雄
職名	主任技師
事務所	株式会社 建設事務所
図面番号	3/9
作成年月日	昭和46.6.22
図名	食厨平面図
図示内容	作業場所
備考	えびの駐屯地業務隊 管理科



* 既設の冷媒管保温は、グラスウール・アルミガラスクロス巻、ドレン管保温は、ポリスチレンフォーム・アルミガラスクロス巻である。

食厨冷凍庫撤去平面図 S=1:30

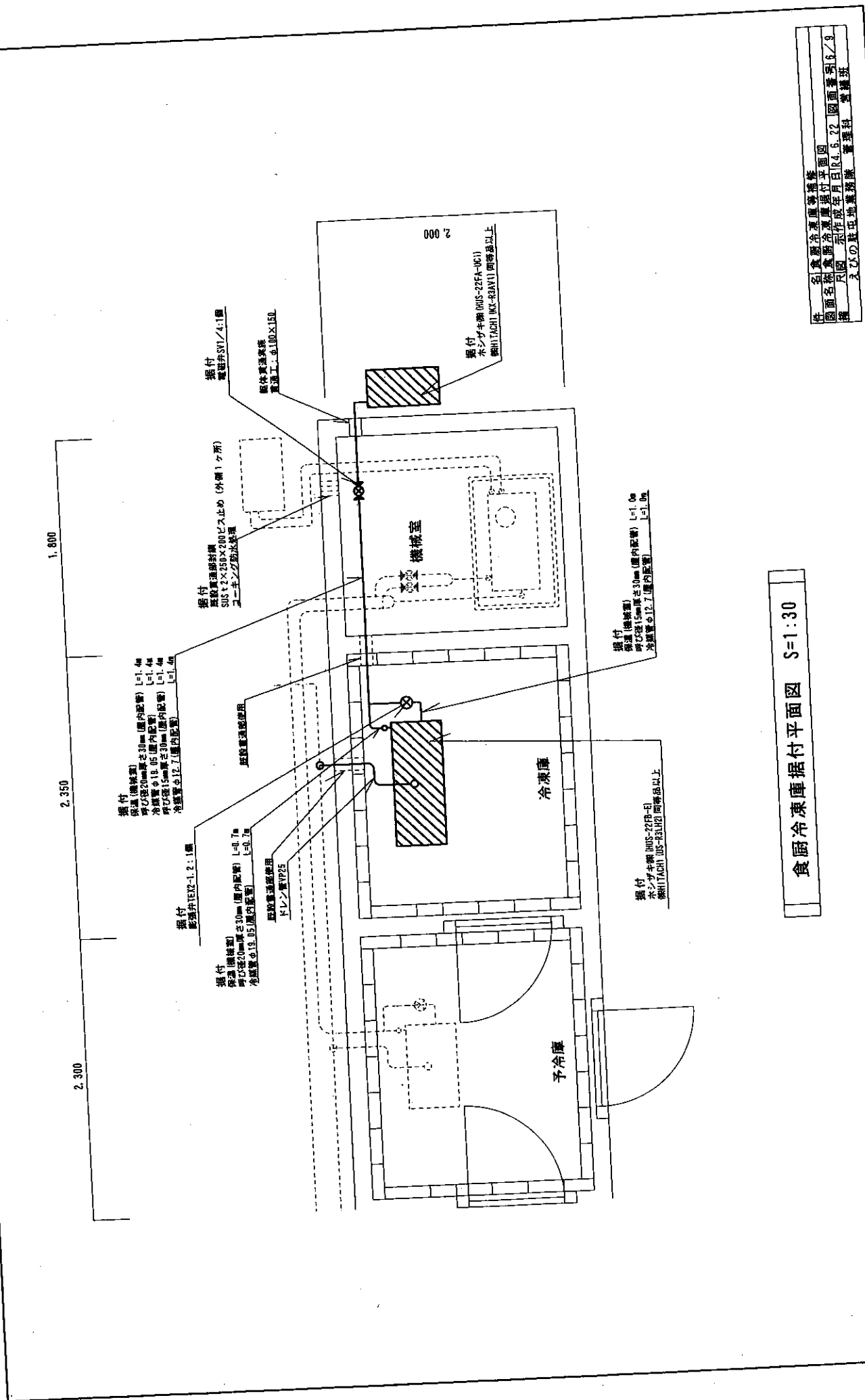
件名	食厨冷凍庫撤去平面図
図面名称	食厨冷凍庫撤去平面図
尺図	示作成年月日 R4.6.22 図番番 4/9
備考	えびの駐屯地業務課 管理科 管理班



* 既設の冷媒管保温は、グラスウール・アルミガラスクロス巻、ドレン管保温は、ポリスチレンフォーム・アルミガラスクロス巻である。

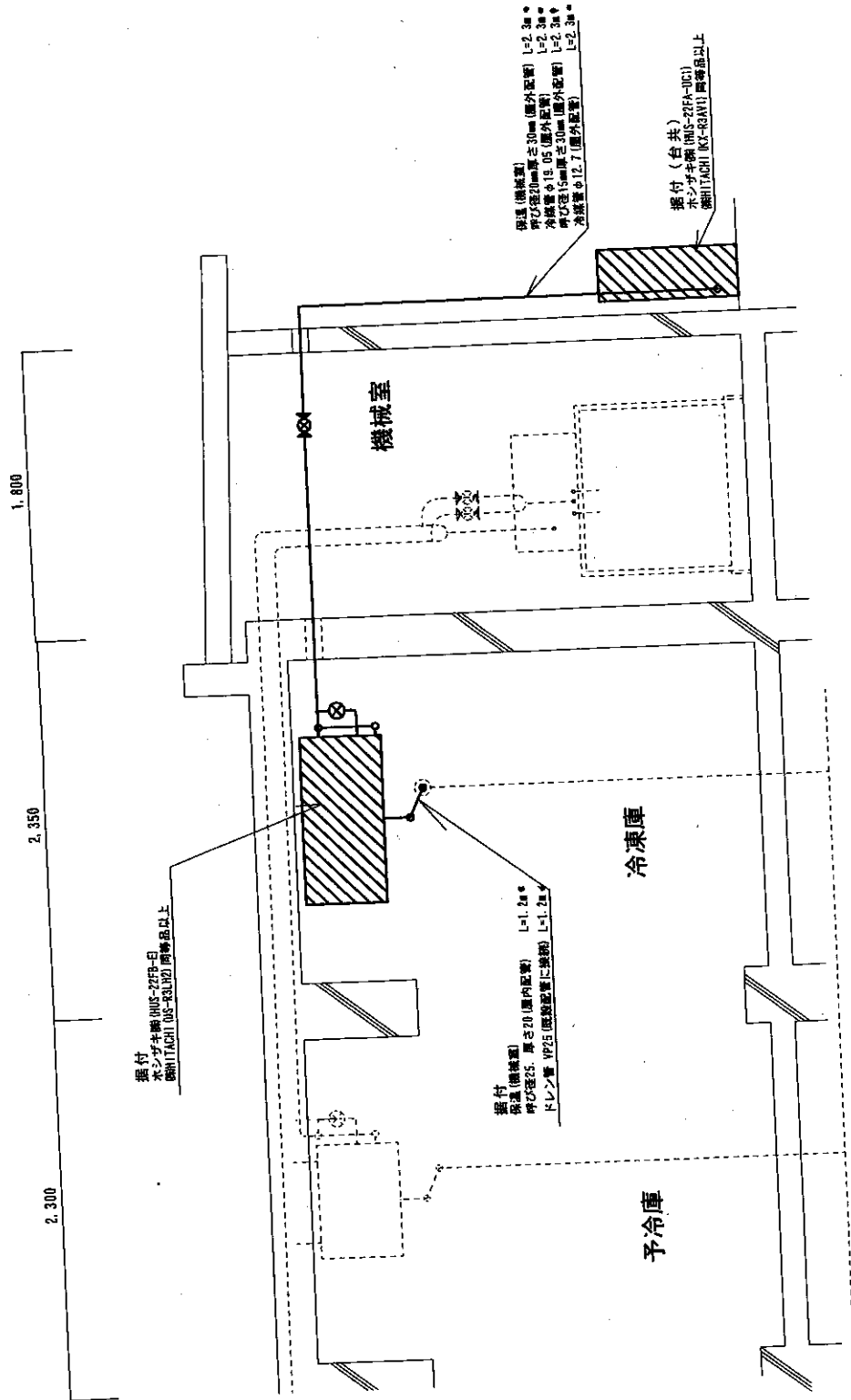
食厨冷凍庫撤去断面図 S=1:30

名	食厨冷凍庫撤去断面図
図面名称	食厨冷凍庫撤去断面図
尺	作成年月日 R4.6.22 図面番号 S/9
欄	えびの建築地業株式会社 管理科 菅澤 翔



食厨冷凍庫据付平面図 S=1:30

名	食厨冷凍庫据付平面図
図面名称	食厨冷凍庫据付平面図
日付	R4.6.22
図面番号	6/9
備考	示作成年月日 R4.6.22 図面番号 6/9 えびの真地地産物産 管理科 管理班

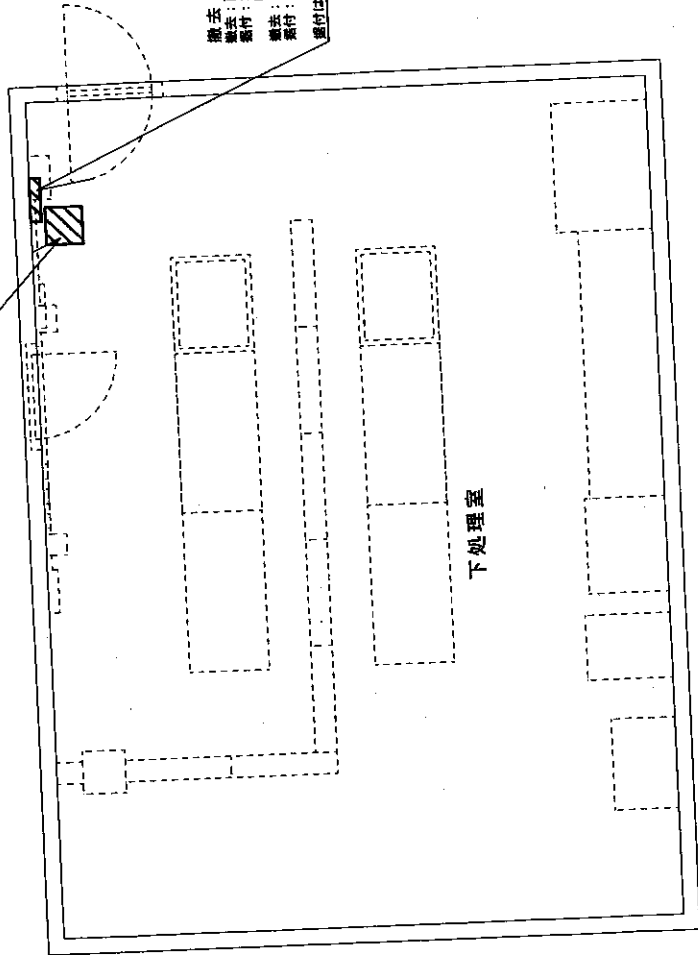


食厨冷凍庫据付断面図 S=1:30

名	食厨冷凍庫等据付
図面名称	食厨冷凍庫据付断面図
図面番号	R4.6.22 図面番号 7/9
作成者	作成者 日
承認者	承認者 日
所属	えびの野田建設株式会社 管理科 管理班

* 点検口設置位置は、天井内の状況を確認したのちに適正な箇所に設置すること。

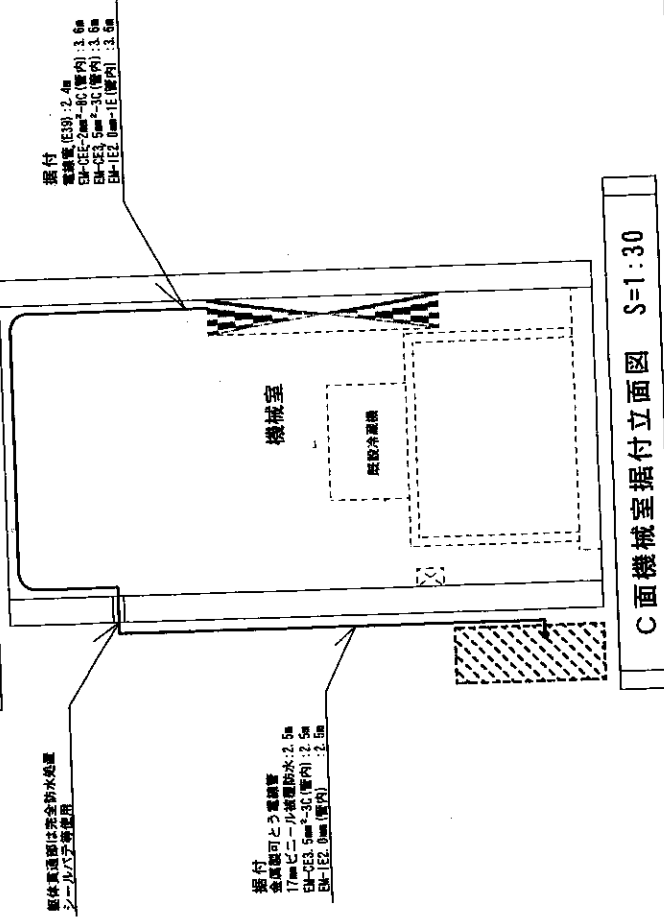
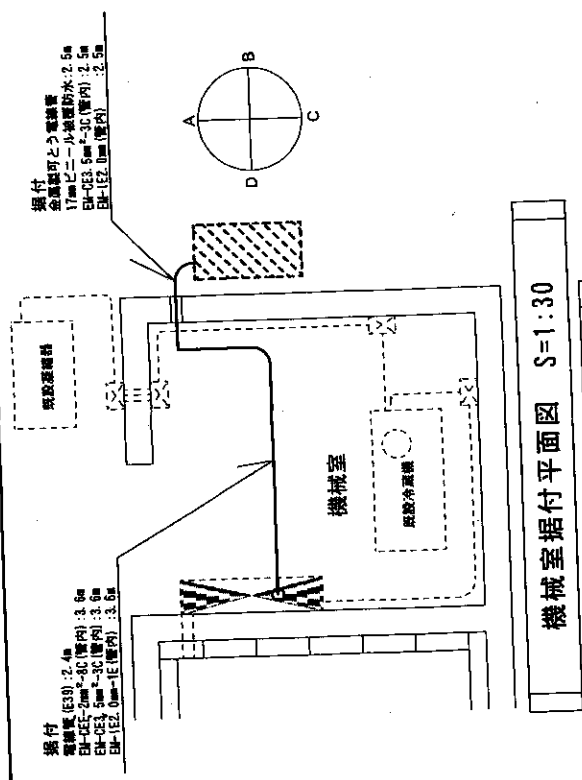
新設
天井点検口取付
口480×450
設置：付録E-01*



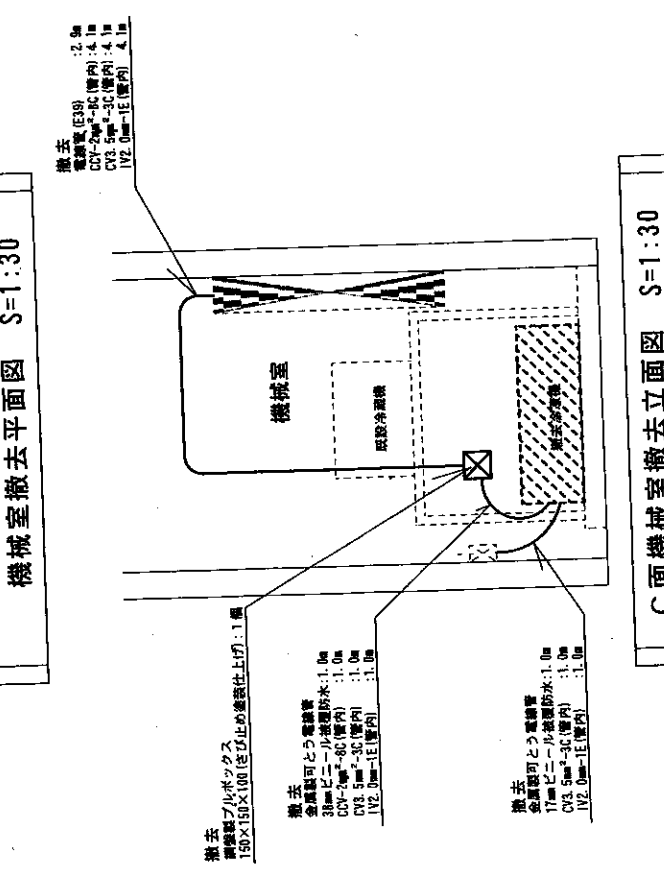
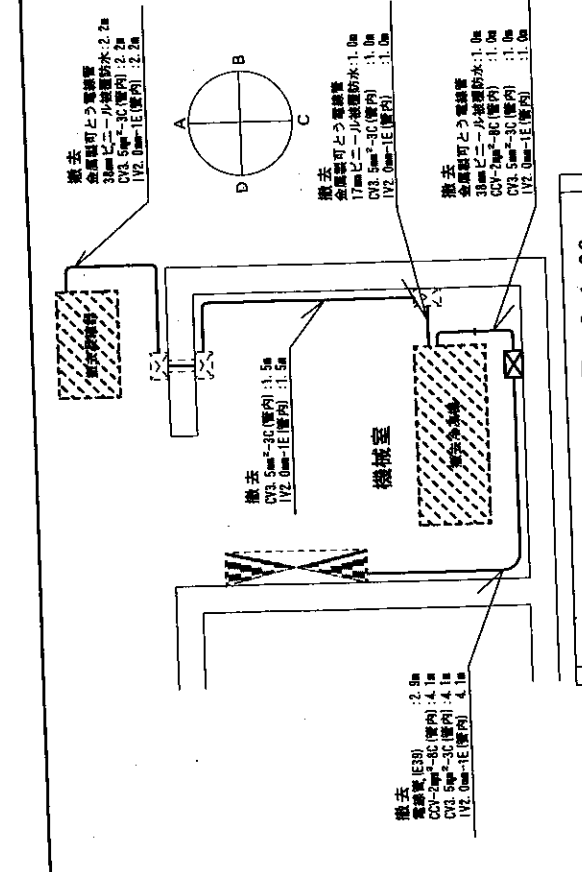
撤去・据付
製法：西日本製材 INC-200FA(付属品)
製材：ホシザキ製 HDS-9-CB1
製材：HITACHI (SD-200) 同等品以上
撤去：コンローラー電機 上記製機
製法：ホシザキ製コントローラー電機 上記製機
製材：HITACHI コントラス内にて設置
製材は、設置マニュアルを参照

食厨下処理室撤去・据付平面図 S=1:50

作	名	引	名	姓	職
製	図	名	氏	氏	務
日	日	年	月	日	
20	20	14	6	22	
14	20	14	6	22	
01	01				








株式会社 名倉 冷蔵 冷蔵業務
 図面名称 示作年度 年月日 R4.6.22 図面番号 9/9
 編者 えびの 藤田 冷蔵業務 管理科 曹操班



* プルボックスの使用しない穴にシールパテ等を使用し封鎖の処置をすること。

食厨冷凍庫等補修

件名	食厨冷凍庫等補修			
図面名称	表			
図面番号	1/9	作成月日	R4.6.22	
業務隊長	管理科長	營造班長	企画	施設係作成者
				
えびの駐屯地業務隊 管理科 營造班				